



Ichiyukai

# 一葉会報

復刊第32号

発行所  
一葉会  
(桜宮高校同窓会)

大阪市都島区毛馬町5-22-28  
大阪市立桜宮高等学校内  
電話 (06) 6921-5231  
発行責任者 辻 義継

## 一葉会会長のご挨拶

一葉会会長 辻 義継



春暖の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また平素より桜宮高等学校同窓会「一葉会」の活動にご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて本年は平成最後の年となり、五月からは新しい元号に変わります。大正・昭和・平成と百年を越える歴史を刻んできた母校も更なる輝かしい歴史を創造する新しい年としてリスタートすることを期待しています。そしてその先陣を切って卒業生の矢野燿大氏が阪神タイガース第三十四代監督に就任するといふビッグニュースが発表されま

## ご挨拶

校長 森口 愛太郎



一葉会のみなさまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございますとさせていただきます。厚く御礼申し上げます。

本年二月二十八日の卒業式におきましては、公私何かが多用のところ、会長の辻義継様は

じめ、一葉会のみなさまに多数ご臨席を賜り、誠にありがとうございました。本校を巣立ちました卒業生たちは、社会のさまざまな場所でその実力を発揮し、さまざまな場面で活躍し、さまざまな発展に尽力してくれていると思っております。

過去には悲しくつらいできごともありました。平成二十四年十

たのは今から四十八年前の昭和四十六年の春で、すぐに同窓会の一員として「一葉会」に関わることになったのですが、それまで同窓会の存在すら知りませんでした。総会は学校内のホールや体育館を開放していたので毎年開催されていました。出席者は二十名にも満たない状態でした。昭和四十六年時点での同窓会会員数は約九千八百名(最初の卒業生は大正十八区美科女学校の卒業生三千六百名)でしたが、それから約五十年が経過して現在の会員数は約二万八千名にまで増え、そのうち所在の分っている約一万四千名の会員の方々に会報並びに総会の案内をさせていただきます。しかし、まだ半数の会員の方々の連絡先が残念ながら不明となっています。歴代の先輩同窓会幹事の方々の努力と創立百周年記念

行事をきっかけに学年同窓会やクラス同窓会さらには部活動のOB会活動が活発になり徐々に同窓会への関心も深まり、昨年の総会には約百名の会員の皆様に出席して頂くことができました。今後の同窓会の課題は現在連絡先が不明の会員の皆様の所在確認をして多くの会員に会報をお届けしていくこと、会員の皆様の親睦交流のための事業を増やしていくこと、さらに頑張っている母校の後輩達の活動の支援を少しでも多くしていくことと考えています。

■一葉会総会は毎年5月第3日曜日です。  
(会期が決まっています)  
あなたの年間ご予定にお繰り入れてください。

一月の事業は、一葉会のみなさまが築いてこられた輝かしい歴史のつえに暗い影を落とされたのはまちがいありません。しかし、生徒・保護者、教職員が丸となり、新しい桜宮高校を創るための努力を積み重ねてまいりました。柳本昌一顧問をはじめ、本市教育委員会、地域のみなさま、一葉会のみなさまに支えていただきましたことあらためて深く感謝申し上げます。

さまざまな学校行事などを通して大きく成長し、「チーム桜宮」の一員として、先輩たちと一緒に新しい桜宮高校を創っていくことを期待しております。本校は次の100年に向けて一歩を踏み出したところで、学校改革はまだ途上にあります。痛ましい事業を教訓といたしまして、私たち教職員は丸となり新しい学校創りに邁進してまいります。一葉会のみなさまには、これからも変わらぬご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



## 平成31年度 一葉会 総会

と き 2019年5月19日 (日) 午前11時～  
と ころ ホテルモントレ・スール大阪 2F 彩華  
大阪市中央区城見 2-2-22 Tel 06-6944-7111  
会 費 7,000円 (当日、受付にて徴収させていただきます)  
新入会員は、3,500円です。  
議 事 会務報告及び議事

JR京橋駅(西出口)よりOBP連絡通路経由徒歩3分  
京阪京橋駅(片町口)よりOBP連絡通路経由徒歩5分  
長堀鶴見緑地線 大阪ビジネスパーク駅(4番出口)徒歩約5分  
■一葉会総会ご出席の方は同封のハガキにてご通知下さい。  
お手数ですが、返信は5月10日までをお願いします。





野球場のGの岩橋環梨子さんと、桐原京香さん(共に平成27年卒)。桐原京香さんは、共に平成30年卒)の2組から花束が贈られました。その瞬間の新監督の表情が少し緩んだ様にも見えました。...

野球場のGの岩橋環梨子さんと、桐原京香さん(共に平成27年卒)。桐原京香さんは、共に平成30年卒)の2組から花束が贈られました。その瞬間の新監督の表情が少し緩んだ様にも見えました。...

野新監督との記念撮影(集合写真)が壇上から始まり招待者を皮切りに34チームを2テーブル、3テーブル、4テーブルに振り分けてお楽しみ会を行いました。...



野新監督との記念撮影(集合写真)が壇上から始まり招待者を皮切りに34チームを2テーブル、3テーブル、4テーブルに振り分けてお楽しみ会を行いました。...

野新監督との記念撮影(集合写真)が壇上から始まり招待者を皮切りに34チームを2テーブル、3テーブル、4テーブルに振り分けてお楽しみ会を行いました。...

野新監督との記念撮影(集合写真)が壇上から始まり招待者を皮切りに34チームを2テーブル、3テーブル、4テーブルに振り分けてお楽しみ会を行いました。...

# ひろば

写真は三〇年度総会の  
スナップ写真です。

## 「昨年の同窓会総会の返信はがきで寄せられたメッセージの一部を掲載いたしました。」

■ご案内をいただき有難うございます。九十路をゆく私ですが、何とか無事にすませていただいております。

旧職員 酒井 百合子

■ご案内を頂き有難うございました。五〇年余り共にした妻を亡くして五年目になりますが、昨年からようやく気持ちも落ち着き、精神的に安定致しました。

旧職員 船越 清海

■八五歳になり櫻岳会のメンバーとの山旅もいよいよ卒業かな。体力の限り自然とのふれあいを続けたいと願っています。

旧職員 足立 堯

■今回が最後のかなと思います。皆さんを理解できるまでに一度はと思っています。楽しみにしています。

旧職員 藪中 秀一

■いつもお世話になり有難うございます。桜宮高校のこれは私の発展を祈っています。これは自宅付近を散歩したり買い物に行ったり囲碁を楽しんだり、静かに暮らしております。

旧職員 藤原 深

■卒業生諸君のますますのご活躍をお祈り申し上げます。

旧職員 八木 終夫



■桜宮高校で昭和五十七年から九年間お世話になりました。今年三月、扇町総合高校の校長を最後に定年退職しました。

旧職員 筒井 良恵

■現在、東高校にいます。後一年で定年退職しますが、元気に働いています。

旧職員 近松 恵子

■九九歳、まだまだ元気になっています。会報を楽しみにしています。

旧職員 藤本 春子

■会報ありがとうございました。いつも楽しく読ませて戴き母校の事思い、考えさせられます。今年の会長様は桜宮で教えていただいた方、とても心丈夫に思います。自由で良き学校でありました。関係者の皆様方のご苦勞に感謝致します。

昭一八年卒 捨田利幸子(川蓮)

■本年も会報をありがとうございます。記事の内に同窓生の訃報が多くなりつつあり、年齢を考えると是非のないこととも思いますが、真に心淋しいことです。私も九一才になり、お友達も少なくなりました。皆様のお健康と長寿を心からお祈りすると共に、母校の更なる御発展を祈念して止みません。

昭一九九年卒 笠間 里子(敏野)

■会報に老婆のささやきを掲載して頂き、有難うございました。最後の思い出になればいいなと思いつつ、またの出会いを楽しみに生きてきます。ご多幸をお祈りしています。

昭二一年卒 北田 和子(藤本)



■いつもお世話になり有難うございます。米寿の年でもあり、出席を希望しておりましたが、足が不自由になり残念、欠席いたします。

昭三三年卒 行俊 富子(小澤)

■昭和二八年卒の私共は、年々千の風になって姿は見えませんが、私自身も数年間ずつと原因不明のもやもや病とも言われる病状で社会的には不活発で、個人的なお付き合いを細々と続けておりました。ところが昨秋、急に頭の中がすっきりして大木の思い出も残り、小・中・高・大の同窓会を楽しめるようにになりました。今後ともよろしく願います。

昭二八年卒 徳永 俊彦



■いつの間にか傘寿を迎え、日々元気に生活出来ることに感謝しております。昨年は兄、妹、二組でフルムーン旅行に四泊五日と至福の時を過ごすことが出来、満喫いたしました。余命はいつか計り知れないけれど、悔いのない終活に向けて願うべく深く生涯を送りたいと願っております。

昭三一年卒 大堀 英子(矢野)

■毎年、この時期に届く一葉会会報を楽しみに懐かしく読ませていただいております。ありがとうございます。歳を重ねる毎に級友にお会いし、語らいたい思いが募りますが、遠方のためなかなか叶いません。ご盛会をお祈りいたします。

昭三三年卒 猪八重博子(白鳥)

■本年度一葉会総会にご参加予定の先生方です

- 石橋 善晴 先生
  - 藪中 秀一 先生
  - 足立 堯 先生
  - 谷口 賢次 先生
  - 栗山 善男 先生
  - 小畑 和人 先生
  - 小山 城二 先生
  - 小西 正晃 先生
  - 田中 武志 先生
  - 三苦 直光 先生
- 懐かしいお顔に接する絶好のチャンスです。  
教え子の卒業生、集まれ！

### ゴルフティーチングプロが教える「あとちょっと…!」の秘訣!!

真っ直ぐ飛ばない・100を切れない・飛距離が伸びない・コツが掴めない

EAGLE GOLF 代表:森山 直樹(昭63年卒)

イーグルゴルフ 今福校 / 桜宮校 / 大正校 / 堀江校

お問い合わせは 050-3738-3737 まで



■平成一五年より毎年出席していますが、いつも同じテーブルにいらした蘇建源様がお亡くなりになり、とても淋しいです。息子さんから八ガキを頂き、お別れの会に出席。ご冥福をお祈り申し上げます。私も一年でも未長く出席できるように、身体を鍛えてがんばります。

昭三六年卒 寺村 昭子

■会報通信 有難うございます。昨年、会報の「同窓生登場」に掲載して頂き有難うございました。良き思い出が出来ました。同窓生の御友情に感謝です。在学中から今日まで、先輩、同級生、後輩に恵まれました。今高齢になりましたが、年老いる毎に同窓生が大切である事と、いつの日々を送っております。会報での訃報は淋しい限りです。皆様お元気で居て下さいませね。

昭三六年卒 池田 厚子(松尾)



■会報ありがとうございます。マスコミに母校の名前が出るたび、ドキッとしています。新学校の発展を心から願っています。

昭三七年卒 楠本 英子

■同級生の辻様が会長になられた大変嬉しく思います。高校三年の時はオリンピックがありました。水泳部で頑張っておられたのを思い出しています。

昭四〇年卒 濱吉 智子(松尾)

■昨年「古希同窓会のお世話をしていただいた辻さんが一葉会の会長に。同期として大変嬉しく思っています。私も今春、七才で現役を引退しましたので三〇年ぶりに一葉会総会に出席させていただきます。

昭四〇年卒 佐々木 敏文

■お世話になっています。今年は三年七組のクラス会が五月三日にあり、そちらへ参加しますので欠席です。五年ぶりに会える人達がほとんどなので楽しみにします。

昭四一年卒 吉田智保子(城)

■桜宮高校を卒業して今年で五〇年になりました。毎年送られてくる「一葉会報」を見て、いつも学生時代のことを思い出しております。来年は古希同窓会を計画しておりますので現在準備中です。三年八組川崎学級

昭四三年卒 長 秀喜

■総会は初めて参加させていただきました。岡田先生が来られない…。残念です。倫社の授業大好きでした。

昭四五年卒 武内美代子(佐藤)

■いつもお世話になります。十八才の自分が帰れる日を楽しみにしています。

昭四六年卒 柏原 弥生(湯上)

■定年退職後はスイミング一五〇mとウォーキング一万歩をノルマとして実行する毎日を送っています。今まで生きてきた中で最も健康的な生活を実践していると思います。一葉会の益々のご発展を心より祈念しております。

昭四六年卒 青木 敏明

■毎年届く「一葉会報」を楽しみにしています。先輩方の頑張っておられるお便りに元気をもらい、後輩達の活躍を嬉しく拝読し、訃報のところ知ったお名前を見て寂しく思っています。総会には出席できませんが会報を通じて一葉会の会員であることに喜びを感じています。これからもよろしくお願致します。

昭四七年卒 湯川 恵子(豊田)



■先生の新人時、教育実習を覚えていました。(千原学級でした)お元気で過ごして下さい。

昭四八年卒 中田 純也

■会長ご就任、おめでとうございます。何かと大変ですが、当日出席したいのですが、公(未だ二〇年たつても会社の整理中)私(二人の母親「寝たきり」と「認知症」)共に多忙で申し訳ございません。またの機会には出席できるようにします。

昭四八年卒 上杉 一夫

■お元気でいらっしやいますか。娘婿の仕事が来年三月で橋本が終了します。それまでに橋本カントリーをご一緒して下さい。お忙しいでしょうか、ご愛下さい。

昭四九年卒 木島 工 厚子(豊)

■三年間働いた、関西西大病院(今の総合医療センター)を辞めて早くも一年目となりまして。医療の現場や受付を経ておもてなしや思いやる心を育みました。これが私の人生に生かしたいです。

昭五一年卒 川口 二美

■来年、還暦同窓会です。今年準備スタートして一人でも多く参加いただき、盛り上げたいと思います。ご協力よろしくお願致します。

昭五三年卒 泉 浩平

■現在オーストラリアに在住。アロマテラピーとして活躍しております。(母、代筆)

昭五九年卒 橋本 佳枝

■三年生の時に少しですが生徒会のお手伝いをさせて頂いたのですが、覚えていらっしやいますでしょうか？先生のお名前拝見して懐かしく思っております。

平元九年卒 寺本 欣也

昭和五三年卒業生同窓会のご案内

昭和五三年卒業生の皆様お変わりございませんでしょうか。この度学年全体還暦同窓会を開催致します。還暦同窓会を機会に新たな交流を広げ深めるイベントなど各クラス代表の方々と相談しております。是非、ご期待頂ければ幸いです。五年前五五歳全体同窓会の際通知が来なかつた方、いらっしやればご連絡お願いいたします。

記  
日時 平成31年10月26日(土)  
1幕13:00~15:00  
2次会15:10~17:00  
\*時間帯は状況により多少変更の可能性あります。  
会場 未定 \*梅田界限ホテル等計画中  
会費 10,000円前後予定

委託会社 (株)同窓会プロ (前回もサポート頂きました。)  
詳細のご案内は7月中旬に葉書、HP等で告知予定しております。  
幹事代表 泉 浩平 TEL 090-7848-5421 izumi@kgdev.co.jp



# 『同窓生』登場

## 剣持 和広 平成三年卒



你好！初次見面！こんにちは初めまして！私は、平成三年卒、体育科九期生の剣持和広と申します。この度は、一葉会広報誌に寄稿させていただく機会を与えていただき、誠にありがとうございます。私は、小学校三年生から兄の影響でサッカーを始め、大阪市立旭陽中学校サッカー部に入部し、サッカーを続けていました。中学時代から全国大会に出場することが夢で、中学時代に成し遂げることができなかった全国大会出場を高校で叶えたいという思いを抱きながら、高校進学を選択を思い悩みながら受験期を迎えました。当時、全国大会に出場するには私学の

強豪校に進学することが近道になっていました。私は、大阪府トレイセン（大阪選抜）に選ばれていたことと中学の一年生上の先輩が一名進学していたこともあり、北履高校（現関大北履）からスポーツ特待生のお話をいただいております。しかし、中学時代からケガがちな私にはその選択をする勇気がありませんでした。そんな時に、当時桜宮高校のサッカー部監督だった八木経夫先生が、わざわざ中学校まで来ていただき、是非桜宮高校に来て欲しいということを書いていただきました。その時は即答することができませんでしたが、大阪市選抜に選出されていた一年生上の先輩がたくさん入学していることや同期大阪市選抜の友人と一緒に桜宮高校をサッカーをしようと言ってくれたことで、進学を決意しました。桜宮高校は、サッカーはもちろんのこと、体育科の実習や回活動での桜高祭など、生徒と先生が真剣に向き合っており、学校行事を大きな柱として教育していくところは他の学校ではないとても素晴らしい学校でした。残念ながら私の高校サッカーは新人戦三位が最高成績で、夢だった全国大会出場は叶いま



せんでしたが、チームメイトと必死で目標に向かって練習した日々は、今の人生の大きな糧となっています。また、体育科の水泳実習ではチームをさせていたとき、キャンフファイヤーの点火方法などを現一葉会会長の辻義継先生に相談に乗っていたとき、先生方とともに作り上げていき、貴重な経験をさせていただきました。そして、卒業後の進路選択の時期が来ました。高校生活のほとんどをサッカーに費やしてきたこともあり、学力で大学進学することは難しい状況になりました。当時、スポーツ推薦で進学できる大学がありました。ただ、三年間担任をしていただいた福井専先生の反対にあい自力での進学を目指すことになりました。先生は、「私がお金を出してもあなたを国立大学に進学させた」と言っていました。現役受験では、やはり勉強不足で天理大学、国立鹿屋体育大学には不合格になりました。浪人することに、初めて勉強に対して真摯に向き合うようになりました。浪人生



活は日々不安と劣等感に苛まれ、人格自体を認めてもらえていないような気持ちにさえなっていました。そんな時に大阪セントラルFCの代表である畑畑拓造氏（昭和四十八年卒）にコーチとしてサッカーに携わる機会をいただきました。これが指導者の第一歩です。サッカーが浪人生活の一部になり、勉強への集中力も時間の使い方も考えられるようになり、自分の自尊心の維持に大きな影響を与えてもらえたことは本当に感謝しています。そういう浪人生活を経て、二度目の受験では天理大学、国立鹿屋体育大学、国立大阪教育大学の受験した全ての三大学に合格することができました。しかし、うれしい反面どこに行へべきかを考えなければなりません。どの大学に進学するにしてもメリット・デメリットがあり、何を優先するかが問題でした。最終的には、「全国大会に出場

でき、なおかつ自分がレギュラーで活躍する可能性があるところ。」ということで国立鹿屋体育大学に進学しました。入学後は、一浪の一般入試組では異例の抜擢で一年生からレギュラーで出場し、念願の全国大会出場を果たし、二年時には天皇杯でサンフレッチェエ広島から得点し、三年時には総理大臣杯で準優勝することができました。また、個人としては三年間九州学生選抜に選ばれ、ユニバーシアード代表候補にも選出されました。しかし、順風満帆だった選手生活に大きな転機が訪れました。四年生になる直前の遠征で後方からのスライディングタックルを受けて、右膝に重傷を負ってしまいました。これがサッカー選手としての致命傷になってしまい、夢だったプロサッカー選手になることを諦めなければならなくなりました。その後は、指導者の道に進むことになりました。前述の大阪セントラルFCを皮切りに、岡山商科大学附属高校で八年間監督をし、大阪に戻り大阪セントラルFCで六年間ユニエ、ジュニアユースの監督を務め、その後堺市立学校の常勤講師として四年半サッカー部顧問としてサッカーに携わってきました。そして、人生の転機がやってきました。堺市で常勤講師をしていた時、岡山商科大学附属高校の教え子だった中国人留学生が知り合いの中国



人を連れ来てきて、私に「中国に指導者として来て欲しい。」と依頼されました。当時は採用試験を受けて中学校の教員になるうと思っていたので、「それはできない。」と断って一度断りました。「では代わりに日本人指導者を紹介していただませんか？」と言われても、「残念だけど知らないあなたに紹介できる人は誰もいません。もし、行くことができるのなら私しかいませんよ。」という話をしましたが、彼は一度諦めて帰国しましたが、一年後にまたやってきて、「戻つてもあなたに来て欲しい。全てあなたのやり方でやっていただきたい。」と言ってきました。一度はあっても二度来るとは。「自分のやり方で全てできる。」この言葉に魅せられて、もともとチャレンジが好きなのは、「よし、勝負しよう」と決めました。もちろん家族の多少の反対はありましたが、むりやり押し切って常勤講師の職を辞し、単身で中国に行くことになりました。中国のサッカー事情も文化も生活も言



葉も何一つわからないまま、ただ中国人の彼の夢に乗っかって自分の夢の実現をしよう、ただそれだけでした。二〇一八年七月、いよいよ出発。しかし、最初から異国での生活の洗礼を受けました。上海まで行く飛行機が大幅な遅延で乗る継ぎ便に間に合わず、言葉もわからないままホテルに連れていかれ、翌日の飛行機に乗せられようやく河南省鄭州市航空港区博雅小学校に到着しました。(中国は学校を拠点にしてサッカーの普及を始め、私たちの会社は寮のあるこの学校の中に入っている小学生の子どもたちを指導するという形態をとっています。)

この私の仕事は、寮生の朝練、幼稚園訪問スクール巡回、小学校の体育(サッカー)の授業、放課後の練習、全てのカナコリーのトレーニングの立案、中国人コーチの育成、政府から依頼

された外部講習会の講師などです。仕事の中で大変なことは、子どもたちより、大人と接する部分です。日本では考えられないことばかり起ります。保護者たちは平然と「三」を残して帰る。たばこを吸って吸い殻を練習場に捨てて帰る。コーチたちは与えられたことしかしない。言ってもやらない。勝手に練習メニューを変えてやり始める。時間が守れない。講習会の受講生の仕事をもち込んで空々としている。何かを学ぼうとする姿勢が全くない。そういう日々のストレスが大きい一年半でした。しかし、これは文化の違いなのでコントロールできない部分もあります。子どもたちは真つ白です。サッカーもそうですが、何でも吸収していきます。私の考え方を理解し、適切に行動できるようになってきています。サッカーの技術も急激に上達し

**大阪セントラルFCが初戴冠**

大阪セントラルFCは、2017年シニアサッカー大会で初優勝を挙げ、初戴冠を果たした。大会は、大阪府サッカー協会主催で、大阪府内各地で開催された。セントラルFCは、大会を通じて、チームの成長と選手たちの活躍をアピールし、多くのファンを獲得した。優勝トロフィーを手にした選手たちは、喜びを分かち合っていた。

**剣持和広**

「前段の成果が出せた。」チームを立ち上げてからもう2年近くになるが、今年でやって来たことを思い出せばと驚いていた。幅広い守備をしよう。今日はウチの特長をフルに活用しよう。攻撃を果敢にやろう。最後の練習のなかでもやっていた形です。少しづつ積み上げたことの成果が出せたと思います。

**大阪セントラルFC 優勝後のコメント**

自らで判断してプレーを選択することも可能になってきました。サッカー以外でも「三」を捨てないことや後片付け、整理整頓、挨拶などサッカー以外の面でも成長してきました。それを見てきた保護者達も変化がみられるようになってきました。先日初めての試みで行った保護者参観スクール対抗戦では、多くの保護者の方々がサッカー場に訪れ、子どもたちを応援し、帰る際に「三」は残さない、たばこは指定された所で吸うなど、保護者のマナーも良くなってきました。また、コーチたちも仕事に対する取り組み方が良くなってきています。子どもたちのためにと「三」は一番良いかを考えず行動し、指導する姿が少すつみかたのようになっています。講習会の受講生も心が折れることなく仕事を全うする真摯な姿勢に心を打たれて、自分たちの愚かさを感じるよう

になってきています。私たちのチームは、昨年の巨人のスクール生を大幅に上回り、現在では四百二十人もの子どもたちがサッカーを行っています。幼稚園の訪問スクールの子どもたちや去年卒業した中学一年生も含めると七百人以上の子どもたちがサッカーをしています。サッカー不毛の地がサッカーの町へと変わった一年半で変化しました。今日は、初めて保護者と子どもたちとコーチと一緒に忘年会をします。(中国は旧暦のお正月を迎えます。)たくさんさんのサッカーファミリーがきてくれること期待しています。また私のチャレンジは始まったばかりです。私たちの考え方が中国全土に広がっていくらしい頑張りたいと思います。桜宮高校もいつまでもチャレンジを続けて、生徒と先生と保護者たちが手を携えてより素晴らしい学校になることを強く願っています。また、同窓生の皆様の益々のご活躍と、一葉会の新世代への発展を祈念しております。

**中国河南省鄭州市より**

剣持和広 体育科九期生

**同窓会 だより**

一葉会では、皆様からの色々な情報をお待ちしています。

**昭和三七卒同窓会**

昨年の一〇月二〇日(日)に僅か二年での同窓会を催しました。一次会は正午～二時で神仙閣(大阪駅前第一ビル内)二次会は二時二十分～六時三〇分と午後の半日のスケジュールを組んだ計画の発行となり。夏の席(中華料理・欠席者も含めての近況報告・懇談等)も華やき、カオケも共に終始たけなわで、やがて盛況のうちに閉会となりました。久方振りの再会には誰しもが大きな感動を持ち帰ったものと確信しております。ときに、その日の一次会の結びの席で「二年後は我々は七十七の喜寿を迎える。この長寿の祝いをも兼ね、同窓会をしてみようか」との突然の提案には歓喜と拍手が湧き上がるほど関心を買ったので、次回のご案内でお知らせしたいと思います。また皆さんから



ら送付のありました近況報告については、司会者の返信ハガキの代読により披露して頂きましたが、皆さんには会場に姿が見えなかった人々たちを大変懐かしく、また残念に思われたに違いないと思っております。次回は多くの人にお会いできることを楽しみにしております。また特に遠方からの出席の皆さん、千葉・神奈川・埼玉・岐阜・愛媛等々の中には、多忙の中を毎回の出席ありがとうございました。

「近年の動きについて」

なお、このクラスと同窓会の活動状況は、近年では平成二九年九月の活動(当時全日空系のホテル二五名参加)から二二年間に及ぶ発動のプランクがあり、これにはダメもとで有志が集い二十四年に立ち上げを試み、ヒルトンホテル二十二名の参加が見られた。

その後一二年毎の開催を参加対象者全員に書面で周知したままで実行が見られず、二十八年十月にホテルエルセラ一ノ大坂十八名、今回三十年一〇月十八名と、数人が世話人として活動しているところです。次期は二〇二〇年十月開催予定です。

### 昭和四〇卒同窓会

昭和四〇年卒西村学級同窓会平成三〇年一〇月三日(土)太閤園に於いて昭和四〇年卒西村学級の十七名が参加してクラス同窓会が開催されました。このクラスはクラス同窓会幹事の皆さんのお世話で卒業以来ほぼ二年ごとにクラス同窓会を開催し、今日に至っており、現在もクラスメート



四九名のうち四一名と連絡を取り合っています。恩師の西村先生はご逝去されましたが、会うたびに高校時代の思い出や仕事の話、家族の話、歳を重ねると病気や年金の話、最近孫の話と懐かしい出逢いを楽しんでいます。残された人生も少なくなってきたので次回からは毎年開催することを決めて元氣よく二次会に向かいました。

文責 辻 義経

## 還暦同窓会

### 昭和五二卒還暦同窓会

二〇一六年十一月桜宮高校創立一〇〇周年記念式典、ハーティ会場で同席した昭和五二年卒の同級生と「二年後に還暦同窓会する？」から互いの連絡先を交換し、二〇一七年七月各クラスの幹事が集まり、二〇一八年十一月三日の同窓会に向けて動き始めました。

最初は、できるだけ多くの同級生へ告知できるように幹事全員がLINEで情報を共有し、一葉会にも協力いただき、連絡先の確認作業から取り組みました。卒業から40数年経過し連絡先不明の同級生もいますが、一五〇名を超える参加者が日本各地、アメリカLAから集まり、一組片岡先生、五組八木先生、六組大木先生、一葉会会長辻先生にご出席いただき、「昭和五二年卒還暦同窓会」を開くことができました。残念ながら還暦



桜宮高校 昭和52年卒 還暦同窓会



桜宮高校 昭和52年卒 還暦同窓会

を迎えることができなかった友人への熱帯で始まり、各クラスの参加者紹介、ご出席いただいた先生方の近況など、懐かしい友との再会に参加者一同高揚し、二次会を含め五時間ではまだまだ足りないくらいに盛会で、参加者全員ともいい顔で帰路に着きました。皆さんまた元氣でお会いいたしましょう。ありがとうございました。

昭和52年卒幹事一同

## 倶楽部同窓会

### バレー部OB・OG会

平成三〇年十一月二十五日に三年に一度のバレーボール部

B・OG会が開催されました。昭和三五年卒〜平成一〇年卒までの約四〇名が参加しました。厳しかった合宿や、水を飲んではいけない話とか、現在とは真逆の根性や一の練習をしていました。現役時代には怖くて話せなかった先輩とも、今では笑顔で語り合える様になりました。

次回は二〇二二年開催です。一人でも多くのOB・OGに集まって頂き、昔話に花を咲かせたいと思います。

バレー部OB・OG会幹事



# 平成三二年度会則変更【案】

## 【提案理由】

本会の経費は、会則第七章第一八条の「新入会員の入会金」、「会費」、「寄付金」、「その他の雑収入」をもってこれに充てる。となつていますが、現状は会則第三章「会費」の第七条「新入会員の入会金」、第八条の「会費総会当日の出席者から徴収する総会参加費と臨時に集める臨時会費」となっており、現実には新入会員の入会金と協力金・寄付金が経費の全てで、会員から徴収する会費は実際には徴収していません。現在の状況としては、会員数が年々増加する一方で在籍生徒数入学生員数は年々減少していき、かつて最大クラス五〇名で十クラスの一年生合計五〇〇名以上の在籍数であったのが現在では一クラス四〇名七クラスの一年生二八〇名にまで減っています。

更に郵便料金も値上げが繰り返され、会報発行費が入会金を大きく上回り、協力金・寄付金を加えても支出が収入を上回り、会としての事業に大きく支障を来しています。幸い一〇〇周年という大きな事業がありその協力金のお陰で持ちこたえています。現状のままでは何年か先には会の運営が成り立たなくなり、母校の後輩達への支援は勿論のこと、会員の皆様への会報の発行や事業も縮小せざるを得ない状況になります。つきましては、会員の皆様のご意見は多々あると思いますが、幹事会で話し合いを重ね、会員の皆様から年会費を徴収させて頂くという会則の変更案を今年度の総会において提案させて頂きます。

なお、参考資料を添付させて頂きましたので是非ご検討をお願いいたします。この改正案が可決されました場合は来年度より適用させて頂くこととなりますが、全会員の皆様にはご理解を頂いてできる限りご協力をお願い致します。また協力金につきましてはも厚がましいとは思いますが是非今まで通りの協力をお願いいたします。

## 【原案】

### 第3章 会費

第7条 入会金  
会員は入会金として金五千円を納入すること。

### 第8条 会費

総会開催当日受付にて会費を徴収することがある。臨時会費はその都度定める。

## 【会則の変更案】

### 第3章 会費

### 第7条 入会金

会員は入会金並びに初年度会費として卒業時に金五千円を納入すること。

### 第8条 会費

総会当日の懇親会の会費、その他の臨時会費はその都度定めて徴収する。

過去10年間の年度別単年度収入支出一覧表

	入会金	協力金・その他収入	収入合計	会報発行費	その他支出合計	支出合計	差し引き
H20	1,290,000	989,090	2,279,090	1,888,309	477,227	2,365,536	-86,446
H21	1,365,000	912,000	2,277,000	1,775,183	821,273	2,596,456	-319,456
H22	1,335,000	966,170	2,301,170	1,785,114	877,555	2,662,669	-361,499
H23	1,355,000	1,210,153	2,565,153	1,820,145	761,946	2,582,091	-16,938
H24	1,365,000	1,323,758	2,688,758	1,841,297	718,168	2,559,465	129,293
H25	1,405,000	1,207,014	2,612,014	1,790,834	567,505	2,358,339	253,675
H26	1,360,000	1,039,840	2,399,840	1,830,042	685,161	2,515,203	-115,363
H27	1,360,000	1,557,950	2,917,950	1,886,485	640,705	2,527,190	390,760
H28	1,340,000	5,523,673	6,863,673	1,973,136	4,039,675	6,012,811	850,862
H29	1,405,000	979,375	2,384,375	1,984,614	662,756	2,647,370	-262,995

## 櫻岳会 OUGAKUKAI

### 平成三〇年櫻岳会 大先輩と登る富士山



二〇一八年八月二五(一)六日にかけて先輩の宮崎さんと富士山に行ってきましたので御報告いたします。当日、私は静岡市在住の為、新幹線三島駅で合流し、吉田口側から富士山を目指しました。前日まで大型台風の影響で登山できる事さえ危ぶまれましたが、当日は台風一過となり風は強かったのですが快晴となり、汗もすぐ乾く絶好の登山日和となりました。富士登山は一般的には五合目からの登山のため、一気に二五〇メートル付近からの出発となる為、出発前にしっかりと高度順応をしておかないと高山病になりやすい山の代表格です。快晴となった周りの景色を眺めながら九合五尺の山小屋に着き、早朝出発のため、早々に食事を済ませ、就寝しましたが、フロアーには足の踏み場もないうらい登山客が入っており、夜中にトイレに行くにしても人を踏んでしまわないかと抜き足差し足忍び足となり、いざさか開口してしまっ。いざ山頂に着き、御来光を待つ間の寒さと静寂の中で感じたのは、今まで何度か富士山に登ってきたが、今回、台風一過とは言え、皆が手を合わせる光景が自然体で一体となった御来光が拝まれたのは心のエポックとしては十分であった。諸先輩と富士登山に御一緒させていただいたのは今回が二回目となり、最初の年は二〇一七年は私と釣本さんが都合悪く、宮崎さん、御一人での富士登山となりました。...と書くと「富士登山」が毎年恒例化(高齢化?)の雰囲気か漂ってまいりまして「体力作りの目標」と、大げさな表現ではあるが「挑戦する気力」を持ち続けるライフスタイルもなかなか良いもんだなあと思感し、御一緒いただける方が一人でも多くなればと思う今日この頃です。

S 四七卒 紙迫 一

<http://ougakukai.com/index.html>





# 母校先生ご動静

平成30年度末人事異動

## ご転出・期限満了

松田 映子 事務長 咲くやこの花中学校副校長へ  
 井手 美祝 地歴公民 住吉商業高等学校へ  
 森川 徹 地歴公民 東高等学校へ  
 谷村 仁子 英語 鶴見商業高等学校へ  
 小西 純也 保健体育 期付新採・咲くやこの花中・高等学校へ  
 川井田勝朗 地歴公民 再任用継続・住吉商業高等学校へ  
 門田 青 数学 期付継続・西高等学校へ  
 大島美都子 数学 期付継続・汎愛高等学校へ  
 古川真莉絵 養護助教諭 継続・中央高等学校へ

## ご転入・新採用・期限付講師・再任用

國廣祐紀子 事務長 桜宮高等学校事務職員より  
 森田 浩史 地歴公民 大阪ビジネス・コンテア高等学校より  
 中島伊央利 地歴公民 新採用・第二芸高等学校期付より  
 西井 綾 保健体育 咲くやこの花中・高等学校より  
 角野美奈子 英語 扇町総合高等学校より  
 久保 潤平 数学 期限付講師  
 細尾由香利 養護助教諭 再任用・中央高等学校より  
 永村 信一 理科 再任用



## 母校 部活動の主な成績

(2018.1.1~12.31)

部名	成績	部名	成績
バスケットボール	大阪高等学校総合体育大会(旧予選) 男子 第3位	サッカー	大阪高校春季サッカー大会 男子 ベスト32
	近畿高等学校バスケットボール大会 男子 ベスト8		大阪高校総合体育大会 男子 ベスト16
	国民体育大会 3年 高橋 克実 出場		大阪高校春季サッカー大会 女子 ベスト8
	大阪高等学校総合体育大会(旧予選)女子 第5位		大阪高校総合体育大会 女子 ベスト16
	近畿高等学校バスケットボール大会 女子 出場	ボート	インターハイ 男子 舵手つきキョドルブル出場、シングルスカル準々決勝6位
大阪高校陸上競技対校選手権大会 男子 800m 5位	国民体育大会 少年男子舵手付きキョドルブル準決勝3位		
全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会 男子 800m 8位	全国高等学校総合体育大会ボート競技 男子シングルスカル準々決勝		
大阪高等学校総合体育大会 男子 400mH6位 3000mSC4位	近畿高等学校ボート選手権大会 女子舵手付きキョドルブル準優勝		
インターハイ 走高跳 女子 出場	全国高等学校総合体育大会ボート競技 女子舵手付きキョドルブル5位		
全国高等学校陸上競技選抜大会 女子 600m 出場	インターハイ 女子 舵手つきキョドルブル 準決勝5位		
近畿陸上競技選手権大会 女子1500m出場 走高跳出場 4x400m8位	第73回国民体育大会 少年女子舵手付きキョドルブル 準決勝4位		
剣道	大阪高等学校総合体育大会(旧予選) 男子 団体3位	水泳	近畿高等学校新人水泳競技大会 男子 個人・リレー 出場
	大阪府高等学校選抜大会(選抜予選) 男子 団体ベスト8		大阪市立高等学校水泳競技大会 男子 総合優勝
	大阪高等学校総合体育大会(旧予選) 女子 団体3位		近畿高等学校新人水泳競技大会 女子個人・リレー 出場、50m背泳7位
	近畿高等学校剣道大会 女子 ベスト16		大阪市立高等学校水泳競技大会 女子 総合優勝
	大阪府高等学校選抜大会(選抜予選) 女子 団体4位 個人3位	ソフトボール	全国高等学校総合体育大会大阪府予選 優勝 全国大会ベスト16
バレーボール	春季大会一次予選(部別) 男子 1部2位		近畿高等学校ソフトボール選手権大会 第3位
	大阪高校総合体育大会決勝ラウンド 男子 Best24		硬式テニス
	大阪府公立高等学校バレーボール大会 男子 準優勝	大阪市立高等学校総合体育大会 男子 個人 優勝	
	春季大会一次予選(部別) 女子 1部3位	近畿公立高校対抗テニス大会団体 女子 Best 5	
大阪高校総合体育大会決勝ラウンド 女子 Best24	大阪市立高等学校総合体育大会 女子団体個人 優勝		
柔道	大阪高等学校総合体育大会 女子 48kg級 ベスト8	美術部	大阪府高等学校美術・工芸展 「優秀賞」受賞2名「奨励賞」受賞8名 明るい選挙啓発ポスターコンクール「特選」2名、「入選」5名
	大阪高等学校新人柔道大会 女子 48kg級 ベスト8		

注：紙面の都合上、主なものを掲載しました。ご了承下さい。

私たちは、「お客様の思いを伝える」を形にする会社です。

私たちは、印刷・デザイン・WEBを通じて社員一人ひとりの創造的なアイデアとコミュニケーション力で、お客様にとっての最適な解決策をご提案いたします。

SJ 広告株式会社

〒538-0052 大阪市鶴見区横堤3丁目4-19  
 TEL 06-7492-1554 sj-ad@iris.eonet.ne.jp  
 代表取締役 山口 昌之 (昭60年卒)



# 広告募集中!!

ご協力をお願い致します。

